

太宰府市俳句ポスト第百五回入選者

(令和元年十一月十三日～令和二年二月十一日)

選者 阿比留 初見

入選句

- | | | |
|-------------------|--------|---------|
| 秋あかね歌詠み人の宴あと | (東京都) | 宮崎 晋之介 |
| 凧上ぐる都府楼跡の刻ゆるく | (筑紫野市) | 山本 耕一 |
| 御祓を享くるも吾の年用意 | (春日市) | 永利 五十鈴 |
| 咲き継いで梅の語れる宴跡 | (大野城市) | 北 嘉与子 |
| 枯芝の陽だまりとなる都府楼址 | (北九州市) | 元田 品子 |
| 句碑訪ね巡る宰府路紅葉散る | (春日市) | 西津 稔勝 |
| つなぐ手のやさしさほころぶ梅ともに | (福岡市) | 中村 陽子 |
| 北風の鎮まりし朝星ひとつ | (福岡市) | 堀江 準子 |
| 空高く子等の文字舞ふどんど焼 | (太宰府市) | 瀧田 緑 |
| アルバイト巫女の着付けや年用意 | (福岡市) | 白井 道義 |
| 幼子の何を祈るや初詣 | (小郡市) | 中野 智津恵 |
| 初詣大事な人ができました | (福岡市) | 大江 斗依 |
| 絶望の少し向かうに春の風 | (福岡市) | 藤末 耕一郎 |
| 君逝きて寂しさばかり寒の月 | (朝倉市) | 太田 正之 |
| 今日よりの句碑美しく冬紅葉 | (福岡市) | 飯田 絹子 |
| ゆうえんちははと子どものお正月 | (長崎県) | ほかぞの なな |
| 七五三うちの妹はれすがた | (筑紫野市) | 阿部 幸恵 |
| 寒い冬肉まん食べてぽっかぽか | (糟屋郡) | 池田 鈴菜 |
| 俳句書き母にほめられ冬やすみ | (長崎県) | 三岳 大晟 |
| 春近しまぶた閉ぢつつ風の中 | (佐賀県) | 浦方 美乃里 |